

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	5
サポートクラス	バーサーカー	Lv.1:	バーサーカー	性別	女
称号クラス				年齢	17
種族	ヒューリン			境遇	親友
出自 (効果)	傭兵			目標	憧憬

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	23	13	10	8	9	10	6
ボーナス	7	4	3	2	3	3	2
クラス修正	2	2	1	0	1	0	0
他修正							
能力値	9	6	4	2	4	3	2

HP	77
MP	46
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ロンパイア	至近	-1	13	0	0	0	-3	0
左手									
頭部									
胴部	ライトスーツアーマー				-1	8	0		-3
補助									
装身具									
能力値			6	0	4	0	3	8	14
スキル	イミュンウェイト、スピードスイング							3	3
その他									
総計(右)			5	13					
総計(左)					3	8	3	8	14
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

現在重量: 5
 最大重量: 23
 所持金: 1317
 預金・借金:

所持品	
冒険者セット	
ベルトポーチ	
毒消し	
食堂上位チケット	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシヴ	-	-	-		
効果: タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果: 武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]								
ドゥアン:セラトス	★		パッシヴ					
効果: 筋力基本値+3。角を持った種族								
アームズM:両	1		パッシヴ		自身			
効果: 両手武器命中+1D								
スピードスイング	1		パッシヴ					
効果: 両手武器行動修正+[SLx3]								
ウェポンガード	1	4	ダメ口後		自身	自動成功		
効果: 物理ダメ-[武器攻撃/2]								
バーサーク	1	3	マイナー		自身			
効果: シーン間武器ダメ+[SLx3]リアクション-1D								
ソウルヒート	3	3	バーサーク					
効果: 狂戦士化(SL+1):リアクション不可、攻撃+[強度]D								
ブルータルライフ	2		クリンナップ		自身	自動成功		
効果: 狂戦士化時、HP[SLx3]回復								
ブランディッシュ	3	3	メジャー	至近	範囲[SLx2]	命中		
効果: 同一エンゲージの対象に白兵攻撃								
スマッシュ	1	5	マイナー		自身	自動成功		
効果: ダメ+筋力								
ボルテクスアタック	1	-	効果参照	-	自身	自動成功	シナリオ1	
効果: 武器攻撃と同時。単体に変更、ダメ+[CLx10]								
ブルータルストライク	1	-	効果参照	-	自身	自動成功	シーン1	
効果: 貫通ダメ。狂戦士化時、白兵攻撃と同時に宣言。								
アスレチック	1		パッシヴ		自身			
効果: 登攀・跳躍などの筋力+1D								
デストロイヤー	1		パッシヴ		自身			
効果: オブジェクト破壊ダメ+2D								

「天使のように」と名付けられたハーフドゥアンの女の子は、父親と同じ冒険者へ憧れた。身の丈を超える2mもの大剣を振り回し、負傷も厭わず敵に突っ込んでいく彼女を天使と呼ぶのはその両親くらいだろう。

傭兵でもあった父親への憧れからこの戦い方に落ち着いたが、幼なじみにはいつも心配されている。一人称は「オレ」。たまに「ワタシ」

(見た目のイメージはfateのドレイク、あるいはhackのブラックローズ)

バーサーク→バッシュ
スマッシュ→バッシュ

被攻撃時、ウェポンガード(物理)

クリンナップで回復

1.粗暴ながらも面倒見がよく、困っている人の依頼に応え続けたドゥアンの父親と、彼をしっかりと支え続けた、同じパーティだった母親との間に生まれた。父親はギルドの中心人物として剣を振るいその姿にアンジェリカも憧れたが、怪我を機に引退したあの愛妻家・親バカと化した彼を反抗期の彼女はなんとなく避けなくなり、若くして冒険者として家を出た。

2.小さい頃から、近所に住む姉のような存在としてPC1を慕っていた。昔からよく怪我を治してもらっており、また自己を省みず人のために尽くす生き方に共感を覚える部分もあることから、もはや憧れや尊敬の域に達している。

